

日本共産党

浦野

うら

の

真

しん

今度こそ！市議会へ！

アベ暴走政治に松戸からストップ！

過労死をふやす「働き方改革」、介護難民をうむ介護の改悪など、若者も高齢者も生きづらくなっています。この悪政に立ち向かうとともに、市独自の給付奨学金や介護保険の充実など、全ての世代を支える松戸市へ、頑張ります。11月の市議選では、前回次点の悔しさをバネに、今度こそ勝利する決意です。よろしくお願いたします。

1989年松戸市小山生まれ、松戸市立南部小学校、第二中学校、千葉県立国分高校卒。松戸民主商工会事務局局長を経て、現在党松戸市なんでも相談室長。この間、民青同盟千葉県委員などを歴任。2014年松戸市議選に立候補し、48票差の次点。常盤平団地在住。



浦野真 共産党 検索

松戸生まれ松戸育ちの29歳



業者・生活者の声を市政に



常盤平5丁目・白樺書房

青柳 公夫

来年消費税が10%になったら、街の本屋も続けていけなくなりま

市民の心の底の苦しみに耳をかたむけて、市政に反映させる働き手として、今度こそ必ず勝利してください。

人にやさしい議員に



牧の原2丁目在住

室谷 勉

自治体の仕事は、福祉の向上。議会の役割は市民の

声の反映と市政チェックです。若さを活かし、地域住民の方から学んで成長し、人にやさしい議員になってください。心から応援します。

私たちの願い実現 浦野真さんに期待します

論戦力抜群の29歳今度こそ



千葉県議会議員

みわ 由美

「若いね」と目を細めてご高年齢の女性が、期待を寄せて下さる浦野真さん。暮らし

の相談に取り組みながら、コミュニティバス運行やURの家賃減免実現など願い実現に全力投球です。前回は僅差で惜敗でしたが、今度こそ市議会に送ってください。

働く人、若者の権利守って



民青同盟 地域班 工藤 早苗 (25)

市議会に若者の声を届けても、浦野真君を応援しています。

真君は働く人や若者、女性の権利をとっても大切に考えています。こうした議員が増えれば、悩みを抱える私たちの力になってくれます。

無謀な大型開発やめ、市民の暮らし応援を

- 1. コミュニティバスを市内各地に走らせます
2. 国保料一世帯1万円引下げ、介護の負担軽減
3. 老朽化した学校の緊急修繕、トイレの洋式化
4. 住民参加で使いやすい公共施設の整備を

来年夏の参院選。憲法、福祉、働き方の改悪で暴走するアベ政権ストップへ、日本共産党を躍進させてください。



参院千葉選挙区 浅野ふみ子



参院比例 しいばかずゆき



JCPサポーター募集中 詳細は http://www.jcp.or.jp/supporter/



2018年8・9月号外 日本共産党の活動と見解を紹介します。日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 〒270-2252 松戸市千駄堀1810-2 ☎047-349-1544

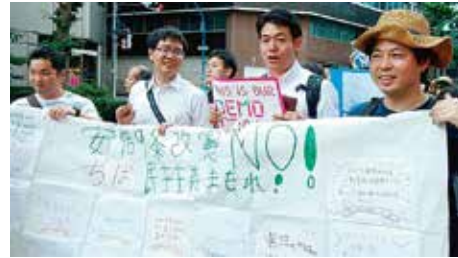
共産党松戸鎌ヶ谷

検索

若い仲間と一緒に声をあげ

高校入学と同時期に日本民主青年同盟（民青）に入りました。イラク戦争の真ただ中、高校生が1000人近く集まった平和集会にも参加。夏休みには毎年、広島や長崎に行き、被爆体験を聞いて、核兵器をなくす運動に取り組みました。

高校卒業後も仲間と一緒に、若者を苦しめるブラック企業の実態調査や学費引き下げの運動で、地域の青年の先頭にたって取り組んできました。



今年6月3日の若者憲法集会で地域の若者と一緒にデモに参加

だから 若者の声を市政に届け、実現目指す

- 市独自の大学生への給付制奨学金、奨学金の返済補助制度をつくり、学ぶ若者を支援します。
- 市の責任で「ワークルール」教育充実、労働相談窓口拡充で松戸からブラック企業根絶を。

「市民と野党の共闘」のため決断

昨年10月の総選挙では、直前まで千葉6区予定候補として活動していましたが、市民と野党の共闘成立のために立候補を辞退。市民連合と野党の共同宣伝にも参加し（写真左から4人目）、共同候補の勝利のために力を尽くしました。

安倍政権が9条改憲をねらうなかで、共闘の力で憲法を守り、憲法を活かした政治の実現へ、奮闘しています。



だから 平和と民主主義を守るために全力投球

- 安倍政権の「戦争する国づくり」ストップの声を松戸から。平和都市宣言にふさわしい、憲法の理念を尊重した市政に転換。
- 市議会の各委員会のインターネット中継、議員の賛否公開など、市民に見える民主的な市議会に改革を。

中小業者のくらしと営業守る仕事に

20歳の時に中小業者の団体、松戸民主商工会（民商）事務局に入局。地域経済を支える中小業者の重要性を学びました。1年後に事務局長になり、地域の業者のみなさんの営業やくらしの相談を受け、解決のために奔走しました。

税務署からの厳しい督促を苦にして命を絶った業者を目の当たりにして、国民の生活を支えるはずの税金が、命を奪う不条理をなんとかしたいと思いを強くしました。



自殺者を出すほど強権的な税務署の取り立てに会員と抗議（前列右から3人目）

だから 生まれ育った松戸の経済を足元から元気に

- 市民不在の大型開発ではなく、住宅リフォーム助成制度や、市独自の融資制度創設で地域の業者を応援。
- 消費税増税に松戸からノーを。国保料引き下げで、市民の負担を軽減します。

浦野 真 は がんばります!

安心して住み続けられる地域を

「この街で安心してくらしたい」——この声に応じて、日本共産党は、住民の皆さんと力を合わせて願いを実現してきました。

常盤平駅南口のエレベーターは3000筆を超える署名が力になり、2016年に実現。五香消防署前の歩行者信号延長は、みわ由美県議と連携して警察を動かしました。



地域の皆さんの願い実現へ!

- 常盤平地域に特別養護老人ホーム新設を
- 八柱市民センターにエレベーター設置実現を
- 金ヶ作県営住宅の2期工事早期着工、地域住民が使える施設の併設を



地域の皆さんと一緒に、市にコミュニティバス・特養ホームの要請